

第2期行財政改革プログラム 個別取組工程表

所管	建設	局	土木	部	土木監理	課
項目	4-10	道路・橋梁の長寿命化(道路)				
実施内容	対象路線（127路線、延長326km）について、路面性状調査を実施し、調査結果を基に舗装修繕計画を見直す。また、各地域整備事務所において舗装補修工事を国の交付金を活用して実施する。					
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象路線（127路線、延長326km）について、路面性状調査の実施と舗装修繕計画の見直し</li> <li>各地域整備事務所において舗装補修工事を国の交付金を活用して実施</li> </ul>					
工程	当初予定	26年度	27年度	28年度	29年度	
工程	進捗状況 (実績・見込)	26年度	27年度	28年度	29年度	
数値目標		26年度	27年度	28年度	29年度	
	-	見込	-	-	-	-
	実績	-	-	-	-	
実績	29年度	府道富田林泉大津線、府道大阪高石線、府道堺狭山線など、8路線（約9km）で舗装補修工事を実施。				
単年度の 効果額見込 及び実績		26年度	27年度	28年度	29年度	
	見込	-	-	-	-	
	実績	-	-	-	-	
評価	29年度	C	課題	国交付金が低く、起債の活用により、一定の改善を図ることができたものの、目標に比べ遅れている。路面性状調査結果を基にした予防保全型の補修の実現に必要な予算の確保が課題である。（約7億円/年。2022年からは約12億円/年）		
			改善策	<ul style="list-style-type: none"> <li>予算は国からの交付金に加え、起債を活用する。</li> <li>工法等の見直し等を行い、コストの削減を図る。</li> </ul>		
評価基準		A:目標を上回って達成 B:目標を概ね達成 C:未達成				
備考	損傷が拡大する前に対処する予防保全の考え方を基に計画的に補修工事を実施し、将来にわたる維持管理費の平準化、削減を図る。					